

人類最高の偉業 75 年

朝鮮の人々との友好と連帯のためのグアランダ・エクアドル協会会長
フリオ・バレステロス・エスピン

われわれの親愛なる同志であり、常に懐かしい金日成主席は人民とともに英雄主義を発揮して史上初めて軍事的優勢と追随国家によって朝鮮民主主義人民共和国を圧殺し、アジアを不意に占領し統治しようとしたアメリカに打ち勝ちました。

出来事を追憶するのはわれわれの生活の中のことを更新する数多くの価値あるモデルを生かすことです。

人類の歴史は朝鮮戦争のように力では比べようもなかった、そうした戦争の実体を知りません。朝鮮戦争は創建後 2 年にもならない正規武力をもった朝鮮民主主義人民共和国と百数十年の侵略歴史をもって常に自分らの「不敗性」を自称していたアメリカ軍隊と 15 の追随国家の軍隊、南朝鮮の傀儡軍と日本軍国主義者との対決でした。

3 年間の朝鮮戦争で指定された目標と平和的住民を対象に爆弾を投下し始めてアメリカ空軍飛行隊は 80 万回出撃し、海兵隊と海軍飛行隊は 25 余回にわたって出撃しました。軍事対象物を除いても 564,436 t の爆弾と 32,500 t のナパーム弾、587,798 発のロケット弾、238,657,100 発の機関銃弾、55,797 発の煙幕弾を投下して無差別的な殺戮と破壊行為を行いました。

投下された一般爆弾とナパーム弾の総量だけを見ても太平洋戦争の時期に日本に投下したものより 3.9 倍も多い 635,000 t に達しました。これは投下された爆弾の量を示していますが、その主な目標は北朝鮮でした。投下された爆弾の 3 分の 1 は日本から出発しました。これは朝鮮戦争が苛烈を極める戦争であったことを示します。しかし、最後に朝鮮戦争は朝鮮民主主義人民共和国の永遠な主席である金日成同志の賢明な指導のもとに朝鮮民主主義人民共和国の勝利として終結しました。

朝鮮戦争の時期、金日成主席が繰り広げた戦略的な軍事作戦活動について評価するのが非常に重要です。主席は帝国主義陣営の国家元首と軍司令官に反対する数多くの作戦を指揮しました。朝鮮戦争にアメリカとイギリスの多くの政治および軍事「大物」が介入したことを明記すべきです。その中でもっとも際立っている人物は次のようです。

Harry・トルーマン、Dwight・アイゼンハワー、アントニー・イードン、Winston・チャーチル、ディン・エチソン、John Foster・ダレス、オウマー・ブレッジドリー、Douglas・マッカーサー、マッシュ・リッチウエー、マーク・クラーク、ウォーカー、ベンプリット、マックスウェール・テイラーはみんな金日成主席の無敵の戦略の前に

降伏し、びっくり仰天し、慌てふためきました。

1951年10月、米8軍司令官ベンプリットはワシントンの軍事家と「国連軍」司令官リッチウェーが「実現不可能で模範的な計画」「犠牲を補えない計画」に評価したいわゆる「日時計計画」なるものを持ち出しました。一方、リッチウェーが直接的に関与した「合同戦略計画作戦」は元山—平壤方面に向かった「攻勢計画」でしたが、その実行は「最小限20余万名の犠牲」が必要だったので中止されました。合同参謀本部議長ブレッジドリーは次のように言いました。「もし、われわれがこの方法で作戦を続けるならば、鴨緑江（朝鮮—中国国境）までいくのに少なくとも20年はかかるだろう。」

金日成主席が創造した坑道陣地に依拠した独創的な防御戦に巻き込まれたアメリカ軍は「トンネルに入った竜を引き出すための資源がもうない」と認めたとし、「たとえ、小さなものであっても協商の余地があれば、大規模の地上作戦は必要でない」という結論を得るようになりました。

朝鮮の戦場はアメリカ將軍たちの墓と同然でした。朝鮮戦争の時期、一人の大統領と二人の「国連軍」司令官、一人の前線司令官が敗戦の責任を負って罷免、解任され、一人の前線司令官が死にました。朝鮮戦争に参加していたマッカーサーとクラーク、数名の將軍は歴史に敗戦將軍として記録されました。ホワイト・ハウスとペンタゴンが敗北の責任を置いて争っているとき、西側のある軍事評論家は次のように評しました。

「どんなに多くのわれわれの兵力が『国連軍』に反対する大きな戦闘は除くとしても何の形態であるかも規定しがたい奇妙な遊撃活動を繰り広げる朝鮮人民軍を消滅したのか？彼らは対空兵器ではなく、立ち遅れた狙撃兵器で飛行機を撃ち落とし、任意の方法で浸透した彼らの襲撃組は戦車と装甲車を破壊し、後方のガソリン倉庫を焼き払った。ゆえに、『国連軍』にとって危険でない道はなかった」

このようにわれわれは朝鮮人民が確固と抱いて実行し頼った非常に勇敢な決心によって遂行された戦争行動について簡単に解説することができます。

南アメリカのエクアドルの文化遺産であるグアラングから、自分の生命を捧げてかつて栄光を轟かせ、現段階においても人民大衆の自主権と尊厳を達成するために帝国主義に反対して屈することなく戦っている全世界の人民の勇敢さの亀鑑であり、永遠な旗印である朝鮮人民に挨拶を送ります。

これがまさに非常に価値あるモデルの真の継承者であり、現在、反帝闘争と社会主義強国建設、朝鮮の統一を成し遂げるために多くの努力を傾注し、勝利的に前進している金正恩総書記と朝鮮労働党、朝鮮民主主義人民共和国国務委員会を全世界に紹介し、宣伝する上でこの上なく十分で必要な理由です。

これはまた、朝鮮人民との親善連携をより緊密にする機会にもなり、われわれは金正恩総書記が朝鮮の各家庭と全朝鮮人民の平和と繁栄を輝かせるだろうと確信します。

人類が収めたもっとも偉大な歴史的功績の 75 周年を誇り高く記念しながらわれわれは、あなたたちが楽しく慶祝する栄光をわれわれのものにし、貴人民と朝鮮民主主義人民共和国政府の喜びをわれわれもともに感じたいのです。

人民の国際的団結万歳！

恒久的な反帝闘争万歳！

朝鮮民主主義人民共和国万歳。あなたたちの高貴なモデルに学んでわれわれの闘争を続けるでしょう。

常に勝利だけを収めるよう祈ります。

オルピアノ・パエス、エロイ・アルパロ、シモン・ポリバル、チェの非常に貴重なモデルをもって。